

科目コード/科目名 (Course Code / Course Title)	スペイン語圏の文学 (Literature in the Spanish-speaking sphere)		
テーマ/サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	芸術・歴史と合わせて学ぶスペイン語圏文学		
担当者名 (Instructor)	久野 量一(KUNO RYOICHI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	CMP2300	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標 (Course Objectives)

スペイン語圏の文学について、地域的・歴史的・文化的・様式的特徴を学び、説明できるようになること。

Students will learn and become able to explain the regional, historical, cultural and stylistic characteristics of Latin American and Spanish literature.

授業の内容 (Course Contents)

スペイン語圏地域の歴史的な経緯や芸術的な動向を考慮しながら、この地域の文学の地域的・文化的・様式的特徴を学ぶ。

Students will learn the Spanish and Latin American Literature with regional, cultural, and stylistic features, taking into account the historical background and artistic trends.

授業計画 (Course Schedule)

1. オリエンテーション
2. スペイン語圏文学に関する概要
3. スペイン黄金世紀の文学
4. コロンブスを巡って
5. スペインとラテンアメリカの芸術史と文学: 1492 から 18 世紀まで
6. スペインとラテンアメリカの芸術史と文学: 19 世紀から現代まで
7. 反米主義
8. スペイン語圏の前衛芸術運動
9. 他者を描くことの問題—『冷血』と『予告された殺人の記録』
10. テスティモニオ(証言)のカー『私の名はリゴベルタ・メンチュウ』
11. 『ウェストサイド物語』にみるヘイト
12. コンタクトゾーン—『蜘蛛女のキス』
13. 社会主義国の文学—キューバ
14. スペイン語圏の文学と映画化作品について

授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

授業で利用する映画や文学作品はすべて日本語で入手可能なので、授業の前後に目を通しておくこと。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

レポート試験(Report Exam)(86%)/コメントペーパーの内容(14%)

コメントペーパーは出席点ではありませんので注意してください。教室にいることそれ自体は評価の対象ではありません。

テキスト (Textbooks)

なし

参考文献 (Readings)

1. 久野量一、2018、『島の「重さ」をめぐる—キューバの文学を読む』、松籟社 (ISBN:4879843644)
2. エドゥアルド・ガレアーノ、2019、『日々の子どもたち あるいは 366 篇の世界史』、岩波書店 (ISBN:4000245406)

その他 (HP 等) (Others (e.g. HP))

授業時間に私語や別の作業を行なうことは控えてください。注意してもやめない場合には退室してもらいます。

注意事項 (Notice)